

第9次氷見市総合計画体系図

目指す都市像

人 自然 食 文化で未来を拓く交流都市 ひみ

横断的に推進するもの

- ・多様で活発な交流の推進
- ・未来技術の活用
- ・SDGsの推進
- ・多様な人材の活躍推進

基本目標	政 策	施 策	主要 施策	主要 な取組	主 な K P I		基準値 R2	目標値 R8
住みたいまち	1 誰もが元気に過ごせるくらしの充実	1 防災・減災対策の充実	(1)危機管理体制の強化 (2)地域における防災力の向上	災害発生時の情報の迅速な伝達・収集手段の強化 自主防災組織の強化	SNSを活用した情報伝達システムの利用者数 防災士の資格を持つ人数	1,615人 104人	8,500人 254人	
		2 消防・救急救助体制の充実	(1)消防・救急救助体制の強化 (2)地域の消防力の確保	広域連携による体制強化 消防団機能の確保	救急覚知から現場到着までに要する時間 消防団員数	8.3分 726人	7.2分 750人	
		3 災害に強い都市基盤の整備	(1)土砂災害防止対策の推進 (2)浸水被害防止対策の推進 (3)雪害防止対策の推進	土砂災害等の防止工事の促進及び推進 河川整備等による洪水対策の推進 消雪施設等の更新の推進と扱い手の確保	土砂災害特別警戒区域(急傾斜地)の対策済・着手済箇所数 浸水区域のうち、対策方針を決定した地区数及び事業に着手した地区数 地域ぐるみ除雪促進事業における協定を結んだ地区数	22箇所 3地区 30地区	35箇所 5地区 40地区	
		4 安心な日常生活の確保	(1)交通安全対策の充実 (2)防犯対策の強化 (3)消費者保護対策の推進	高齢者の交通安全対策の推進 防犯環境の整備 消費生活相談体制の充実	交通人身事故発生件数 防犯カメラの設置補助台数 消費生活相談解決率	48件 26台 100%	32件 61台 100%	
		1 持続可能な地域福祉の推進	(1)地域で支え合う福祉の推進 (2)包括的な支援体制の整備と人材の確保	地域住民が主体となった課題解決への支援 重層的・包括的な相談支援体制の整備	福祉相談窓口の開設地区数 地域福祉活動サポーター	9地区 110人	15地区 180人	
		2 介護・高齢者福祉の充実	(1)高齢者の生きがいづくり推進 (2)介護予防の推進 (3)介護サービスの充実	ふれあいの場の創出支援 フレイル予防の普及、啓発 介護人材の確保・育成	住民主体の通いの場の実施箇所数 65歳以上の高齢者で介護保険の認定を受けていない人の割合(後期) 介護人材就労支援事業によって就労した人数	94箇所 65.7%	100箇所 66.7%	
		3 障害福祉の充実	(1)障害者への支援体制整備 (2)自立・社会参加の促進	障害者相談支援体制の充実 就労支援の充実・強化	主任相談支援専門員配置数 福祉施設利用者のうち一般企業等に移行した就労者数	1人 5人	3人 9人	
		4 健康づくりの推進	(1)生活習慣病予防の推進 (2)心の健康づくりの推進 (3)感染症対策の充実	生活習慣病予防、未病対策の推進 心の病気への相談・支援体制の充実 感染症予防の普及啓発	メタボリックシンドローム該当者の割合 人口10万人あたりの自殺による死亡率(5年平均) A類疾病(百日かぜ、風しん、日本脳炎等)予防接種の接種率／年間	26.3% 16.8% 95.7%	対前年度比減 16.8%以下 県平均以上	
		5 地域医療の確保	(1)地域医療体制の整備 (2)救急医療体制の確保	医療機関の連携強化、スタッフ充実 救急医療体制の充実	金沢医科大学氷見市民病院と市内医療機関との間における紹介率 金沢医科大学氷見市民病院における救急常勤医の人数	34.2% 1人	40.0% 1人	
		6 社会保障制度の適正な運営	(1)介護保険制度の適正な運営 (2)医療保険制度の円滑な運営 (3)国民年金制度の周知啓発 (4)生活保護制度の適正な運営	安定した保険財政運営の確保 特定健康診査等の利用促進 制度の普及啓発 生活困窮者の自立に向けた支援の充実	介護保険料の収納率 特定健康診査の受診率 国民年金の納付率 生活保護から自立した世帯数	99.64% 42.4% 83.0% 3世帯	99.75% 60.0% 83.0% 3世帯	
快適で住みやすい都市環境の整備	3 快適な生活基盤の構築	1 適正な土地利用の推進	(1)総合的・計画的な土地利用の推進	立地適正化計画の推進と防災指針の追加	公共空地における立地適正化計画に掲げる必要な都市機能誘導施設整備数	1施設	2施設	
		2 快適な生活基盤の構築	(1)公園・緑地の充実 (2)住宅環境の整備 (3)水道水の安定的な供給 (4)生活排水の適正な処理	運動公園再整備によるスポーツでの地域の活性化推進 空き家の有効活用の推進 最適化、耐震化、設備更新 施設の統合、長寿命化	氷見運動公園内の施設再整備数 氷見市空き家情報バンクへの登録件数 水道基幹管路耐震化率 汚水処理人口普及率	0施設 21件	3施設 30件	
		3 利便性の高い道路網の整備	(1)幹線道路の整備の充実 (2)生活道路の維持管理	能越自動車道・国道・主要地方道・市幹線道路等の整備の促進 生活道路網の整備	交通・文化・医療拠点へのアクセス向上を図る道路の整備数 生活道路の整備数	0路線 0路線	5路線 15路線	
		4 地域交通網の確保	(1)地域交通の維持・確保	生活バス路線維持に向けた支援	バス路線の数	15路線	15路線	

基本目標	政 策	施 策	主要施策	主要な取組	主 な K P I		基準値 R 2	目標値 R 8
1 住みたいまち	1 住みたいまち	4 人と自然が共生する環境づくり	1 循環型社会の形成	(1)3R・適正処理の推進	ごみ減量化の推進	家庭系ごみ排出量／年間	10,076t	9,428t
			2 環境保全活動の推進	(1)自然環境の保全 (2)生活環境・景観の保全 (3)花いっぱいのまちづくりの推進	自然体験活動を通した学びや観光機会の創出 景観重点地区の指定 地域の緑化活動への支援	海浜植物園での自然体験教室等の開催回数／年間 景観重点地区の指定数 地域花壇整備数	19回 0地区 19箇所	19回 2地区 25箇所
			1 市民によるまちづくりの促進	(1)まちづくりへの参画意識の醸成と体制支援 (2)NPO・ボランティア活動等の促進	地域の核となる組織づくり 活動団体の支援	地域づくり協議会の設置数 氷見市ボランティア総合センターに登録した個人及び団体数	8協議会 498人	23協議会 528人
			2 IJUターンの促進	(1)相談窓口や補助制度の充実	移住希望者向けの情報発信の強化	氷見市IJU応援センターを通じた移住者数	16人	40人
			3 多様な交流の推進	(1)交流・関係人口の創出・拡大 (2)シティプロモーションの充実	豊かな地域資源を活用したファンづくり 都市イメージの向上	氷見きときとファンクラブ会員数 地域ブランド調査における氷見市の認知度順位	327人 296位	2,700人 対前年比上昇

基本目標	政 策	施 策	主要施策	主要な取組	主 な K P I		基準値 R 2	目標値 R 8
働きたいまち	2	1 食を生かしたまちづくり	1 健全で豊かな食生活の実現	(1)食文化の継承 (2)食育の推進 (3)地産地消の促進	氷見の伝承料理教室の開催 食に関わる料理教室等の開催 学校給食での地場産食材の利用推進	氷見の伝承料理教室の開催数 氷見の食材を使った料理教室の開催数 学校給食での地場産食材の使用割合	0回 6回 11.6%	1回 14回 40.0%
			2 食を核とした地域産業の活性化	(1)氷見ブランドの確立とブランド力の強化 (2)6次産業化の促進	氷見ブランドの育成・強化への支援 6次産業化の取組による新商品開発への支援	地域ブランド調査における氷見市の魅力度順位 6次産業化の取組による新商品開発数	163位 8品	対前年比上昇 13品
			3 食の魅力発信の推進	(1)食の魅力発信の充実	食の魅力を発信するイベント等の開催	氷見の食に関するイベントの参加者数	12,000人	13,500人
		2 持続可能な農林水産業の振興	1 農業の振興	(1)魅力ある農業生産基盤づくり (2)持続可能な農業経営と担い手の育成強化	生産性向上のための基盤整備 農地の集積・集約化支援	ほ場整備実施・完了地区数 認定農業者等担い手への農地集積率	7地区 47.7%	8地区 60.0%
			2 林業の振興	(1)森林資源の適正な管理 (2)ひみ里山杉などの活用促進	機械化等による生産性の向上とコストの低減 ひみ里山杉の販路拡大	森林經營計画の認定面積 氷見産木材の生産量	3,261ha 12,000m ³	5,661ha 25,000m ³
			3 水産業の振興	(1)水産業生産基盤の整備 (2)魅力ある水産業の推進	漁業生産基盤の整備、漁場環境・生態系の保全 水産業の経営強化と担い手の育成	第3種漁港における事業継続計画(BCP)の策定率 氷見高等学校海洋科学科から水産業への就業者数	0% 16人	100% 28人
		3 商工業の活力が持続・発展するまちづくり	1 企業誘致の推進と既存企業への支援	(1)魅力ある雇用の場を創出する企業等の誘致と設備投資の促進	サテライトオフィスの整備・開設に向けた検討・支援	市内へ進出した企業等への支援件数	0件	6件
			2 地域産業・企業の支援	(1)起業・創業、継業の支援 (2)企業の経営基盤の強化・変革への支援 (3)地域内消費の拡大・促進 (4)ふるさと納税の推進	ビジネスサポートセンターなどを通じた起業・創業、継業の支援 資金調達の支援 地域内消費の喚起 ふるさと納税の返礼品開発等への支援	創業件数(事業承継も含む) 氷見市地場産業育成資金及び創業者支援資金の融資件数 地域内商品券及び地域電子通貨の販売額 ふるさと納税の寄附額	7件 1件 75,369千円 4億円	12件 8件 90,000千円 4億円
			3 中心市街地の活性化	(1)まちなかの賑わいの創出 (2)まちなかの居住環境の向上	店舗の魅力向上の促進 まちなか居住の促進	まちなかへの出店件数 まちなかでの住宅取得に対する補助件数	4件 25件	6件 30件
			4 産業人材の確保・育成	(1)担い手対策の充実 (2)勤労者福祉の増進と多様な人材が働き続けられる環境づくり	雇用機会の創出への支援 労働環境の整備	雇用充足数 氷見市中小企業退職金共済契約掛金補助金の交付件数	497件 2件	700件 7件
		4 戦略的な観光の振興	1 戦略的な観光振興	(1)観光PRの強化 (2)広域・滞在型観光の推進 (3)インバウンド観光等受入体制の整備	情報発信力の強化 広域観光の推進 インバウンド誘客活動の推進	観光入込客数 宿泊者数 外国人宿泊者数	127万人 12万人 461人	230万人 22万人 15,000人
			2 地域資源を生かした魅力ある地域づくり	(1)氷見らしさの発揮 (2)観光資源の発掘と創造	まんがを生かしたまちづくりの推進 観光資源の価値向上と市場の形成	平均滞在時間 観光客の平均立ち寄り箇所数	2時間59分 1.81箇所	4時間 3.00箇所
		5 エネルギーの地産地消や再生可能エネルギーの利用促進	1 脱炭素化社会の推進	(1)ゼロカーボンシティの取組の推進 (2)省エネルギー化の推進 (3)温室効果ガスの吸収源対策の推進	プラスチックごみの資源循環の促進 家庭用省エネルギー設備の導入促進 里山の保全に向けた普及啓発	市域における温室効果ガス排出量 創エネエネルギー設備の導入補助件数 木質バイオマストーブ設置補助件数	327.7千t-CO ₂ /年 -	273.3千t-CO ₂ /年 30件 6件
			2 エネルギーの地産地消	(1)再生可能エネルギーの地産地消の推進	再生可能エネルギーの地産地消の推進	市内事業所の創エネ設備導入時の補助金申請数	-	4件

基本目標	政 策	施 策	主要施策	主要な取組	主 な K P I			
					基準値	目標値		
3 育てたいまち	1 結婚・出産しやすい環境づくり	1 結婚の希望をかなえる環境づくり	(1)結婚に対する支援の充実	出会いの機会の創出	縁結びおせっかいさんによる引き合わせ件数／年間	41件	45件	
		2 出産の希望をかなえる環境づくり	(1)妊娠・出産・子育て期の切れ目ない支援	不妊治療への支援	不妊治療助成金の交付申請数	87件	105件	
		1 子育て支援の充実	(1)子育て家庭への支援の充実 (2)健やかな子どもの成長支援 (3)様々な状況の家庭への支援 (4)「市民みんなで冰見の子どもを育てる」意識の醸成	子育て家庭への経済的負担の軽減 子どもの健康づくりの推進 要保護児童等の早期発見と適切な対応 「市民みんなで冰見の子どもを育てる」活動の推進	子育てや教育に不安を感じたとき身近に相談できる人がいる市民の割合(市民アンケート) 乳幼児健康診査受診率(3~4か月児健康診査) 保護が必要な子どものいる世帯のうち市が支援している割合 地域子育て支援施設のうち地域の多様な世代との交流事業を実施する施設の割合	78.2% 97.5% 100% 100%	80.0% 100% 100% 100%	
		2 仕事と両立できる子育て支援の充実	(1)保育サービスや地域における子育て支援の充実 (2)仕事と子育ての調和がとれる環境づくり	多様なニーズに応じた保育サービスの実施 リカレント講座の開催	待機児童数 リカレント教育を受けた女性の数	0人 172人	0人 4,700人	
		3 次代を担う子どもの育成	1 学校教育の充実	(1)確かな学力の育成 (2)豊かな心の育成 (3)健やかな体の育成 (4)良好な教育環境の整備 (5)個別のニーズに応じた教育の充実 (6)校種間連携の推進	ICT教育の推進 道徳教育の推進 児童生徒の体力の向上 良好な教育環境の整備 就学相談体制の充実 幼・保と小学校・義務教育学校の円滑な接続	児童生徒同士がやりとりをするようなコンピュータなどのICT機器を活用した取組を行った学校の割合 道徳の授業で自分の考えを深めたり学級で話し合ったりした児童の割合 体力・運動能力の総合評価技術調査T得点における県平均との差(小学5年男子) 小・中・義務教育学校における特別教室のエアコン設置率 市地区相談会における専門スタッフの配置率 あなたのところの「富山版 接続期カリキュラム」における「幼保小接続ステップ」は、どこだと思われますか?質問に「ステップ3」以上と答えた割合	40.0% 76.4% △0.4点 27.6% 70% 30.7%	100% 90.0% 県平均以上 48.5% 100% 80.0%
		1 ふるさと教育の充実	(1)冰見に誇りと愛着を持つふるさと教育の推進 (2)郷土の自然・歴史・文化・産業等の活用の推進	地域社会におけるふるさと教育の推進 自然・歴史・文化遺産の調査研究及び保存の推進	「冰見市が好きですか?」に「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた人の割合(市民アンケート) 市指定文化財の件数	83.4% 51件	85.0% 55件	
		2 生涯学習の充実	(1)地域の教育力の向上 (2)家庭教育支援の推進 (3)社会教育施設を活用した活動の推進	人生100年時代に向けた生涯学習の推進 家庭教育の充実 公民館機能の充実	博物館入館・資料利用者数 小、中、義務教育学校での「親を学び伝える学習プログラム」等を用いた講座の実施率 地域コミュニティ活性化事業(地域特色事業)を実施する公民館数	7,837人 35.7%	9,000人 100% 10館 21館	
		3 芸術文化の振興	(1)芸術文化活動の推進 (2)芸術文化の基盤づくり	芸術文化に触れる機会の充実 冰見市芸術文化館の整備と運用	市や一般財団法人冰見市文化振興財団が提供した鑑賞機会に参加した人数 芸術文化館利用者数(イベント、貸館、講座含むすべての利用者)	5,097人 -	10,000人 100,000人	
		4 スポーツの推進	(1)生涯にわたりスポーツを楽しむ環境づくり (2)競技力の向上のための環境づくり (3)スポーツを通じた地域活性化の取組	誰もがスポーツに親しむことができる機会の充実 競技力の向上を多面的に支援するシステムの充実 スポーツによる交流人口の拡大	基幹スポーツ施設の利用者数／年間 中学生及び高校生の全国大会出場競技数／年間(全中及び高校総体) 主要なスポーツイベントの参加者数／年間	359,019人 10種目 4,876人	360,000人 10種目 27,400人	
		5 一人ひとりが尊重される社会の実現	1 人権尊重社会の形成 2 多文化共生の社会の構築	(1)人権の尊重 (2)男女共同参画の推進 (1)国際理解の促進 (2)国際協力の促進	人権擁護体制の充実 男女共同参画の意識づくり 多言語案内の充実 地域の個性と特色を生かした国際協力	人権相談の件数 男女の地位の平等感を感じている市民の割合(家庭生活) 日本語教室への外国人の参加者数 外国人漁業研修の受入人数	4件 30.6%	0件 40.0%

基本目標	政 策	施 策	主要施策	主要な取組	主 な K P I	基準値	目標値
						R 2	R 8
市民総合機能をもつまちくる 4	1 市民主体のまちづくり	1 まちづくりへの市民参画の推進	(1)市政への参画機会の充実	まちづくりへの参画と意識の醸成	各種市民アンケートの回答率	46. 2%	50. 0%
			(2)広報・広聴活動の充実	多様な媒体を活用した広報活動の推進	ホームページの総閲覧件数	2, 231, 570件	2, 450, 000件
		1 経営的な視点による持続可能な行財政運営	(1)将来負担を見据えた適正な行財政運営の推進	歳入の確保	財政指標等(新行政改革プランに合わせて設定)	検討中	検討中
	2 効率的な行財政運営	2 効率的・効果的な行政サービスの推進	(2)職員力・組織力の向上	環境変化に柔軟に対応できる組織・職員配置	職員数	542人	530人
			(3)人口減少に対応した公共施設マネジメントの推進	公共施設の再編	統廃合により減少する公共施設等数	-	6施設
			(1)行政のデジタル化の推進	行政手続きのオンライン化	行政手続きのオンライン化件数	0件	27件
	3 広域、大学連携の推進	1 広域行政サービス等の推進	(2)市民ニーズに対応した行政サービスの提供	窓口サービスの向上・効率化の推進	住民票等のコンビニでの交付率	8. 02%	20. 00%
			(3)民間活力の活用による事業の推進	公民連携の推進	企業版ふるさと納税の寄附額	2百万円	200百万円
		2 大学等との連携強化	(1)とやま呉西圏域連携中枢都市圏など都市間連携の充実・強化	周辺自治体等との連携・協力	とやま呉西圏域連携事業数	28事業	30事業
			(2)国・県等との連携強化	県・市町村の資源の効率的・総合的な活用	「ワンチームとやま」で連携して取り組んだ事業数	-	5事業
			(1)大学等との連携による地域の活性化	大学等連携の推進	連携して取組を行った大学数	4校	7校